

## ＜この方こそ真の神＞

マルコ 15 : 22 ~ 39



彼らはイエスをゴルゴタの場所（訳すと、「どくろ」の場所）へ連れて行った。  
 そして彼らは、没薬を混ぜたぶどう酒をイエスに与えようとしたが、イエスはお飲みにならなかった。  
 それから、彼らは、イエスを十字架につけた。そして、だれが何を取るかをくじ引きで決めたうえで、  
 イエスの着物を分けた。  
 彼らがイエスを十字架につけたのは、午前九時であった。  
 イエスの罪状書きには、「ユダヤ人の王」と書いてあった。 【22～26節】

「没薬を混ぜたぶどう酒」は、痛みを緩和させる麻酔代わり。

しかしイエスさまを受け取らなかった・・・何故？

神が罪人に下す怒りの裁きを、一つも残さずその身に受けるため。

◆イエス・キリストの十字架の苦しみは、私達が抱える様々な苦しみ先に立っていた。

＜イエスさまの十字架の周囲ある人間模様＞

おぞましい罪の姿 / 他者の痛みや苦しみに無関心 / 十字架のメッセージに無理

① イエスさまの着物をくじで分けていた人たち

十字架上のイエスさまには無関心

## ②十字架のそばに立っていた人たち

好奇の目でしかこの事実を見ることがなかった。

「エロイ、エロイ、ラマ、サバクタニ」はアラム語。 詩篇 22 篇 1 節と同じ言葉。

◆「エリヤ」と聞き間違え、エリヤが実際に助けに来るか見たいと、好奇心に駆られた。

## ③ローマの百人隊長

イエスさまが大声をあげて息を引き取られた時に

「この方は、真の神であったと。」といった。

- ・ 総督の命によりイエスさまをゴルゴダの丘まで連行し、十字架につけて処刑したローマ当局者の一人。
- ・ 十字架上で発せられたイエスさまのことばを聞いた。

彼らをおゆるしください。彼らは何をしているのか自分でもわからないのです。ルカ 23 : 34  
あなたはきょうわたしとともにパラダイスにいます。ルカ 23 : 43

◆ イエスさまを直接十字架につけたその人が、イエスさまを正しく理解した  
というのは神の不思議。

◆ 異邦人である百人隊長の告白は、神の救いが今や、全ての民に開かれた証明。  
イエス・キリストを神の子であると信じ、告白することで罪から解放されるとい  
う父なる神の御心が示された。